

190日

海軍第二二九號

大正十一年十一月二十三日

官業勞働組合四派聯合準備委員會ニ関スル件

最ニ軍縮ノ結果トシテ海軍造兵廠ノ職工ノ多數
 解雇シ陸軍工廠其他ニ於ケル不日其實況ヲ見
 ルヘキコトハ既定ノ事實トシテ一般之ヲ認ムル
 ナルカ日本勞働聯盟安達和ハ最近大阪刑務所
 出獄後大阪廣島福岡方面ニ於ケル官業勞働団体
 ノ幹部ト打合セ軍縮問題ニ関シ官業勞働者大會
 ヲ開催シテ當局ニ迫ルヘク帰京後之レカ対策
 ニ就キ他ノ幹部ト謀リ奔走スル所アリ從來際ヲ
 有ニテ互ニ相反目セル小石川勞働會ト融合ノ方

安達和
海軍

法人協
調會